

会則・細則の改訂について

Q: 投票者数について、最低投票者数についての規定は必要ないか？

A: 最低投票者数を規定するには各時点での会員数の正確な把握が必要となるので、最低投票者数の設定は難しいと考えている。

日本学術会議物理学委員会天文学・宇宙物理学分科会の報告

Q: マスタープランから新しい骨太の方針へは本質的に何を変えようとしているのか？

A: マスタープランに対しては内外の意見が出ていたということで、それを反映した改訂になると想定される。どのようなものになるかは学術振興で議論される。

Q: マスタープランは文科省のロードマップなどにつながっていくものだったと思うが、それはどうなるのか？

A: 計画がどのように実現されるかは時期によっても異なっており、これまでもマスタープランからロードマップというものだけではなかった。今回の変更で骨太の方針とロードマップがどのようにリンクするのかはまだ状況ははっきりしない。

SPICA への関わり方に関する総括ワーキンググループ報告

C: 検討結果というのは将来の衛星計画について大きな基礎になるものと考えている。